

編 集 後 記

このたびは日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学紀要第26巻の発刊に至ることができました。今号は、実践報告1編、資料1編、その他1編の合計3編が収録となりました。投稿者をはじめ、査読にご尽力いただいた方々、編集に携わった教育研究開発委員会の方々へ心より御礼を申し上げます。

2019年より私たちは新型コロナウイルス感染症の蔓延に直面し、数年の時間が経過しました。世界中の教育・研究者は、業務の煩雑化や研究遂行の困難から受難のときを迎えています。礼記に「玉琢かざれば器と成らず 人学ばざれば道を知らず」と書かれるように、研究も継続することに意義があります。教育の工夫や予備的な研究のような小さな報告であっても、「書き続けること」「発信し続けること」が希求されます。

紀要第26号には、新型コロナウイルス感染症の対応への工夫について、多数盛り込まれております。また、集合の開催が叶わなかった人道フォーラムの講演を誌上講演として公表しています。各業界で本誌の報告が次の研究の萌芽となり、新たな研究を生み出す原動力になることを願って止みません。

教育研究開発委員会

委員長	糸川紅子
委員	酒井志保
	荻原麻紀
	児玉一枝
	松橋朋子
事務担当	石田新
	阿部なつき

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学
紀要 第26号

令和4年3月31日発行

編集・発行 日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学
教育研究開発委員会
〒010-1406 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3
Tel 018-829-3070 ・ Fax 018-829-3032
E-mail tosho@rcakita.ac.jp